

SMF

〈札幌メディア・アート・フォーラム〉

<http://www.smf.vc/>

コトバ・ワークショップ

2012

札幌を“コトバ化”しよう。



あなたは、伝わっていますか？

将来、絵を描くひとも、受付に立つひとも、教壇に立つひとも、
ガンガン営業するひとも、研究に没頭するひとも、社長になるひとも。
どんな仕事につこうとも、言葉は人にもものを伝える基礎になります。
自ら情報を集め、コンセプトや表現を考え、人に伝える二日間の作業。
その経験で、あなたは何をつかみとることができるでしょうか。

参加申込
は...

SMF 事務担当 または 各学校担当の先生へ

【SMF 事務担当】

インタークロス・クリエイティブ・センター (池田)

info@icc-jp.com

TEL. 011-817-8911 FAX. 011-817-8912

※申込方法や申込先一覧などの詳細は、裏面に載っています

学生
対象

事前予約制

定員 25名

募集〆切：11.9 (fri)
先着順。定員次第締切

11.17 (sat) & 18 (sun)

1日目 > 11:00-17:00
(10:50 集合)

2日目 > 10:30-21:00
(10:20 集合)

〈2日間連続 ※雨天決行〉

(ワークショップは 18:00 に終了。成績発表 & 打ち上げ交流会を 21:00 まで開催。)

メイン会場：Dip & Merry

札幌市中央区南3条西2丁目1-5 Hotel Rasso 2階
(札幌地下鉄東豊線「豊水すすきの駅」徒歩1分)



コトバ・ワークショップ 2012

コトバを見つけよう。コトバをシェアしよう。コトバをつたえよう。

体験と言葉を活用した「アイデア発想」の場をつくる濃密な2日間!!

学生と若手コピーライターとの混成チームをつくり、札幌を「コトバ化」していきます。
札幌を拠点に活動する現役コピーライター5名が、みなさんのチーム活動をサポートします。

優秀な作品については、ワークショップ終了後、実際に市民向け作品に展開する予定です。(現在、調整中)

「クリエイティブ活動による地域活性」、「フィールドワークによる情報収集」、「アイデア発想プロセス」
…などに興味がある学生は、学部学科を問いませんので、ぜひご参加ください。

ファシリテーターの紹介

(5名の現役コピーライター)

Ikehata Kosuke
池端 宏介



コピーライター/クリエイティブディレクター/札幌オオドリ大学授業コーディネーター。1978年北見市生まれ。上智大学外国語学部卒業。日本デザインセンターなどを経てデザインビークス所属。札幌コピーライターズクラブ最高賞 2009/2010/2012 受賞。



Toi Takashi
東井 崇



コピーライター/クリエイティブディレクター。1977年富山県生まれ。岐阜県出身。北海道大学文学部卒業。リクルートメディアコミュニケーションズ、電通北海道を経て、2012年8月よりフリーランスで活動。手がけるのは、広告のクリエイティブディレクション、コミュニケーションプランニング、コピーライティングをはじめとした、クライアントの課題解決につながる言葉のすべて。2007SCC 新人賞、2011SCC 賞、受賞。AC JAPAN2010 全国支援キャンペーン「ちょっとだけバイバイ」篇を制作。



Nagaoka Shinichiro
長岡 晋一郎



コピーライター／クリエイティブディレクター。1970年松前町生まれ。小樽商科大学卒業後、株式会社パブリックセンターを経て、現在株式会社北海道博報堂に在籍。主な受賞歴は、SCC 賞最高賞、ACC 賞地域ファイナリスト、全北海道広告協会賞ポスター部門優秀賞、広告電通賞地域優秀賞、大阪コピーライターズクラブ賞ノミネート、東京コピーライターズクラブ賞ノミネート等。



Mitsueda Fumiko
三枝 史子



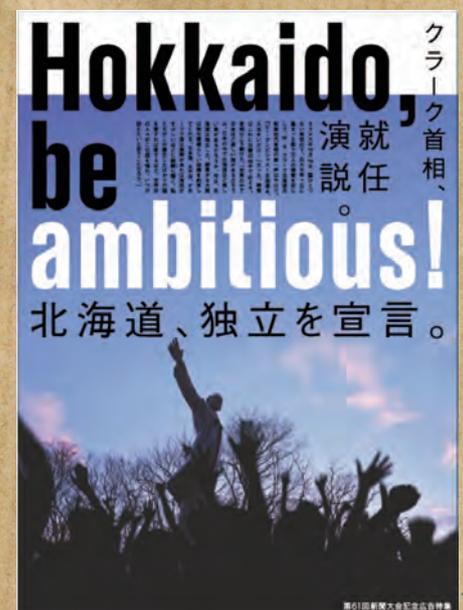
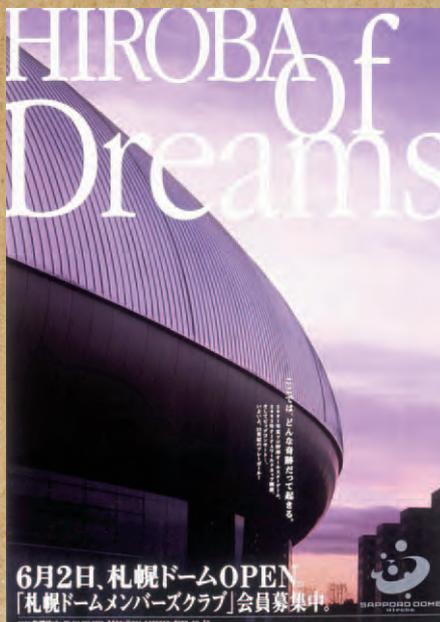
コピーライター。1960年代、砂川生まれの札幌育ち。札幌大学外国語学部ロシア語学科卒業。札幌市内の広告会社、東京の制作会社を経て、2001年独立。これまでにJR北海道、札幌三越、東急ハンズ、もりもと、滝野すずらん公園、札幌グランドホテル、住宅メーカーなど幅広いジャンルの広告制作を手がけるほか、滝川デザイン会議公式レポーターを務める。札幌コピーライターズクラブ SCC 賞、部門賞ほか受賞。所属団体／札幌コピーライターズクラブ、札幌アートディレクターズクラブ、JAGDA 会員。



Miura Kiyotaka
三浦 清隆



1947年愛知県生まれ。早稲田大学商学部・文学部卒業。1992年有限会社三浦広告事務所設立。主な実績に、札幌コンサートホールKitara オープニングキャンペーン、札幌ドーム オープニングキャンペーン、北海道新聞 第61回新聞大会記念特集号「北海道、独立!」など。札幌コピーライターズクラブ最高賞、全国ラジオCM コピー大会グランプリ、東京コピーライターズクラブ新人賞ほか受賞多数。



コトバ・ワークショップ 2012

札幌を“コトバ化”しよう。

参加募集要項

- 対象：学生（大学院・大学・短大・専門学校生）
※ 2日間連続で参加できる方に限ります
- 定員：25名（メ切は11月9日。先着順。定員次第締切）
- 参加費：2,000円（当日会場で徴収）
参加費には以下の料金が含まれています。
 フィールドワーク経費&昼食代 ~~(1,500円)~~ → 1,000円
 成績発表&交流パーティ参加費 ~~(3,000円)~~ → 1,000円
- 持参するモノ：スマートフォンもしくはデジカメ、
筆記具、防寒着、雨具など
スマホが無い場合は、それに準ずるものも貸し出しする予定。
ただし、数に限りがあります。
フィールドワーク時は、寒さ対策を十分に行ってください。
- 申込：SMF事務局または各学校担当の先生へ
※会場には参加者用駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください。

通常料金の
半額以下!!

当日スケジュール

1日目 10:50 開場 / 11:00 スタート

オリエンテーション

(テーマ・フィールドワークエリアの発表)

チーム（学生・若手コピーライター混成）に分かれます。

↓

フィールドワーク（まちあるき）

歩き回ってアイデアのタネを探します。

↓

中間シェア

会場で情報の整理。視点や切り口を共有します。

2日目 10:20 開場 / 10:30 スタート

コンセプト&キャッチコピー制作

何を伝えるのか（what to say）、どう表現するのか
（how to say）を考え、アイデアを“コトバ化”していきます。

↓

プレゼンテーション

チーム対抗ディベート・プレゼン。

勝ち抜き戦で各賞を選出します。

↓

成績発表&交流パーティ

原則、全員参加。

20歳以下の参加者にはアルコールは提供しません。

申込先

【SMF事務局担当】

インタークロス・クリエイティブ・センター（池田）

info@icc-jp.com

TEL. 011-817-8911 FAX. 011-817-8912

※右の参加申込書を、送ってください。

【各学校のSMF運営委員】

- 札幌大谷大学 短期大学部美術科 森田克己先生
- 札幌市立大学 デザイン学部
武邑光裕先生 / 武田亘明先生 / 福田大年先生 /
須之内元洋先生
- 道都大学 美術学部 松岡龍介先生
- 北翔大学 生涯学習システム芸術メディア学科 森井綾先生
- 北星学園大学短期大学部 内山智先生 / 川部大輔先生
- 北海道大学 大学院国際広報メディア・観光学院
伊藤直哉先生 / 内田純一先生 / 宮部潤一郎先生
- 北海道教育大学 芸術課程 三浦啓子先生 / 関鎖京先生
- 北海道芸術デザイン専門学校 後藤精二先生
- 北海道情報大学 情報メディア学部 安田光孝先生
- 東海大学 国際文化学部デザイン文化学科 伊藤明彦先生

※右の参加申込書を、先生に渡してください。

主催：札幌メディア・アート・フォーラム（産学官連携活動体）

協力：情報文化学会北海道支部

後援：札幌市

SMF コトバ・ワークショップ 参加申込書

（Eメールでの申込の場合は、件名を「SMFコトバ・ワークショップ参加申込」、
本文に以下の項目を記入し、左記のアドレスに送信ください。）

申込日 年 月 日（メ切：11/9）

氏名（ふりがな）

学校名・所属・学年

連絡先携帯電話

E-mail

あなたの携帯電話は？ スマホ ・ ガラケー ・ 持ってない

デジカメは？ 持っている ・ 持ってない

WS 後の成績発表&交流パーティ（料金は参加費に含む） 参加 ・ 不参加

※不明な点がある場合、事務局から連絡する場合があります。